

癌化学療法輸液約束処方 呼 25

癌種 非小細胞肺癌(StageⅢB/Ⅳ) (入院)
 レジメン名 呼25 CDDP + Pem

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	1クール期間
アリムタ	ペメトレキセド	Pem	500 mg/m ²	div	DAY 1	21～28日間
シスプラチン	シスプラチン	CDDP	75 mg/m ²	div	DAY 1	

[DAY 1]

- ① NS 500ml / 90分
- ② NS 500ml + マグネゾール1A /90分
- ③ NS 50ml + デキサート 2V / 5分
- ④ NS 50ml + アロキシ1V + アロカリス 1A / 30分
- ⑤ NS 100ml + アリムタ mg / 10分
- ⑥ NS 100ml / 30分
- ⑦ NS 300ml + シスプラチン mg / 120分
- ⑧ マンニトール300ml / 60分
- ⑨ NS 500ml / 90分
- ⑩ NS 50ml + フロセミド 1A / 5分
- ⑪ ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 1A / 90分
- ⑫ ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 1A / 90分

【DAY 2,3】

- ① NS 500ml /90分
- ② NS 50ml + デキサート 1V / 全開
- ③ ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 1A / 90分
- ④ ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 1A / 90分

【備考】

- ① 輸液の量(hydration)は、主治医判断で減量可。
- ② シスプラチンの溶解液は 生理食塩水500mlから200mlを破棄して使用する。
- ② アリムタ投与7日以上前から、パンビタン末1.0gを連日経口投与。投与終了後22日まで。(添付文書)
- ③ アリムタ投与7日以上前にビタミンB12 1.0mgを筋肉内注射し、アリムタ治療中は9週毎にくり返す。(添付文書)
- ④ 実臨床においては、パンビタン(葉酸)及びVB12の投与はアリムタ投与日まで(投与当日開始も可)に開始すれば可とする。投与期間中は必須。(H28.5.13の院内化学療法委員会にて承認)

R4.12.2改訂